

BVS 隊 白崎です。

7月26日は、箕面の昆虫博物館に行ってきました。

大きなカブトムシや蝶がいっぱいでした。生きたアゲハチョウが飛び交う展示にみんな感動していました。アゲハチョウは2週間の命です。ゴキブリの展示もありましたよ。気持ち悪いですが面白かったです。ミツバチの展示では働きバチの動きが見られます。運が良ければ女王バチを見つけられるかもしれません。

スカウトは、箕面の滝は初めてで、用紙いっぱい滝をスケッチしました。休憩場はかぜが通って涼しいですよ。ずっといたい気分でした。そこで、箕面の名物、もみじの天ぷらを初体験してもらおうと皆で美味しく食べました。どんな味かは、皆さんも食べて下さい。滝近くの橋で兵庫県から来た西宮9団ビーバー隊に出会いました。スカウト、保護者の人数が多かったですが、リーダーは3人だけでした。虫取り網を持っていたので、何か採れましたかと聞いたら、上の木から落ちてきたと3匹のクワガタを見せてくれました。

帰る途中で、野口英世の銅像に行き、野口英世についてスカウトに話をしました。千円札に描かれた野口英世の顔も見せました。野口英世は素晴らしい人だとスカウトに伝わったと思います。銅像の前で敬礼をし、皆でサヨナラを言った後、野口英世の銅像から声がしたようです。「また来てね。待ってるよ」って聞こえました。

さて、今回の隊集会は、スカウトやBVS隊にとって2つ良いことがありました。

舎営に続いて、整列の競争を何回も続けました。もう、きちんと並ぶことが当たり前になってきて、とてもかっこういい隊になっています。しかもリーダーよりもスカウトが早く整列できています。8月9日の隊集會もかっこうよくしてほしいですね。

もうひとつは、大声コンテストで大きな声のでるようになったことです。

桜広場でバツタをたくさん取った後です。浜嶋団委員長（大声出三先生）の指導で、スカウトと下村副長、吉田団委員と一緒に競いました。見本で参加した下村副長の声が小さいことでスカウトは自信を持ちました。スカウトが指導者よりも大きな声を出していました。この後で、藤丸副長の指導で、英語で自己紹介の練習をしました。名前と年を英語で言います。うまく言えたら、Dasuzo OGOE 先生の前でやりとりすることになりました。日本語よりも大きな声で自己紹介ができて、全員合格でした。これで、9日のドイツスカウトとの交流が楽しみになりました。

最後になりますが、浜嶋団委員長が「アリとキリギリス」の話を始めたときに、彩晴ちゃんは、知っているよと言って、最初から最後まで流暢に説明をしてくれました。結末は、冬になってアリは、困ったキリギリスにごちそうしたという話です。あと、2種類の結末

を団委員長が説明しました。これを聞いていて、私は彩晴ちゃんの説明は素晴らしいと思いました **It's great!**

豊中に戻るととても暑かったです。
もう一度涼しい滝に戻りたいなあと思いました。